



板橋第六小学校改築計画説明会を開催しました。

<実施状況>

日にち	開催時間	参加人数
令和7年2月7日	18:00~19:30	22名
令和7年2月8日	10:00~11:30	16名

会場で出たご意見、ご質問及び意見書としてご提出いただいた内容については、とりまとめてホームページにて公開しています。

以下、ご意見の一部を紹介します。



▲両日とも板六小の体育館で実施しました。

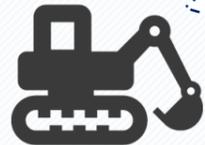
	ご意見・ご質問	回答
1	工事期間中はグラウンドがかなり狭く使えないのではないかと懸念があるが、体育の授業はどうか。	工事期間中の校庭の授業利用については、現時点では、近隣の学校の校庭を借りる想定です。児童は近隣の学校まで徒歩で移動する想定のため、安全対策の人員確保を行う予定です。
2	プールについて説明してほしい。	夏場の酷暑では屋外プールの授業ができないという問題があり、プールを屋内化する方針で計画しています。また、プールに可動床等を採用することでフラットで広いスペースを確保できるため、授業で利用しない時期は多目的に利用できる空間になると考えています。また、工事期間中の体育館の代替として軽運動ができるスペースとしての利用や、地域による多目的な活動に対応できる場にもなり得るとみています。

説明会で上映した説明動画は板橋区教育委員会公式YouTubeチャンネルにて公開しています。右の2次元コードからご覧いただけます。



今後のスケジュールについて（予定）

- 令和7年4月頃 基本設計・実施設計事業者決定
- 令和8年2月頃 基本設計 保護者・地域向け説明会
- 令和9年度～ 改築工事開始予定
- 令和14～15年度 改築工事完了予定



改築工事完了前に教室数が不足する場合、仮設校舎の設置を行います。状況を注視し、仮設校舎設置の必要がある場合には事前にお知らせいたします。

問い合わせ先

板橋区教育委員会事務局 新しい学校づくり課 学校整備係
電話：03-3579-2632 メール：ky-gkeisui@city.itabashi.tokyo.jp

改築に関する進捗状況は、こちらのページにて順次公開していきます。→

板橋区トップページ> 板橋区教育委員会> 学校施設に関する情報> 校舎の改修・改築> 改築・長寿命化改修など実施情報> 板橋第六小学校の改築について



板橋第六小学校改築だより

2025年3月

第3号

基本構想・基本計画を策定しました。

検討会やワークショップを通して、地域・学校関係者、児童の意見をいただきながら、新しい学校の方針や、校舎の規模・配置等を検討してきました。これまでの検討状況については、「改築だより」第1号・第2号および本紙2-3ページ目に紹介しています。また、基本構想・基本計画の内容については、4ページ目の説明動画からご覧いただけます。

<コンセプトについて>

次の5つの視点から整理をしています。詳細についてはホームページをご覧ください。

学習・教育

生活・居心地

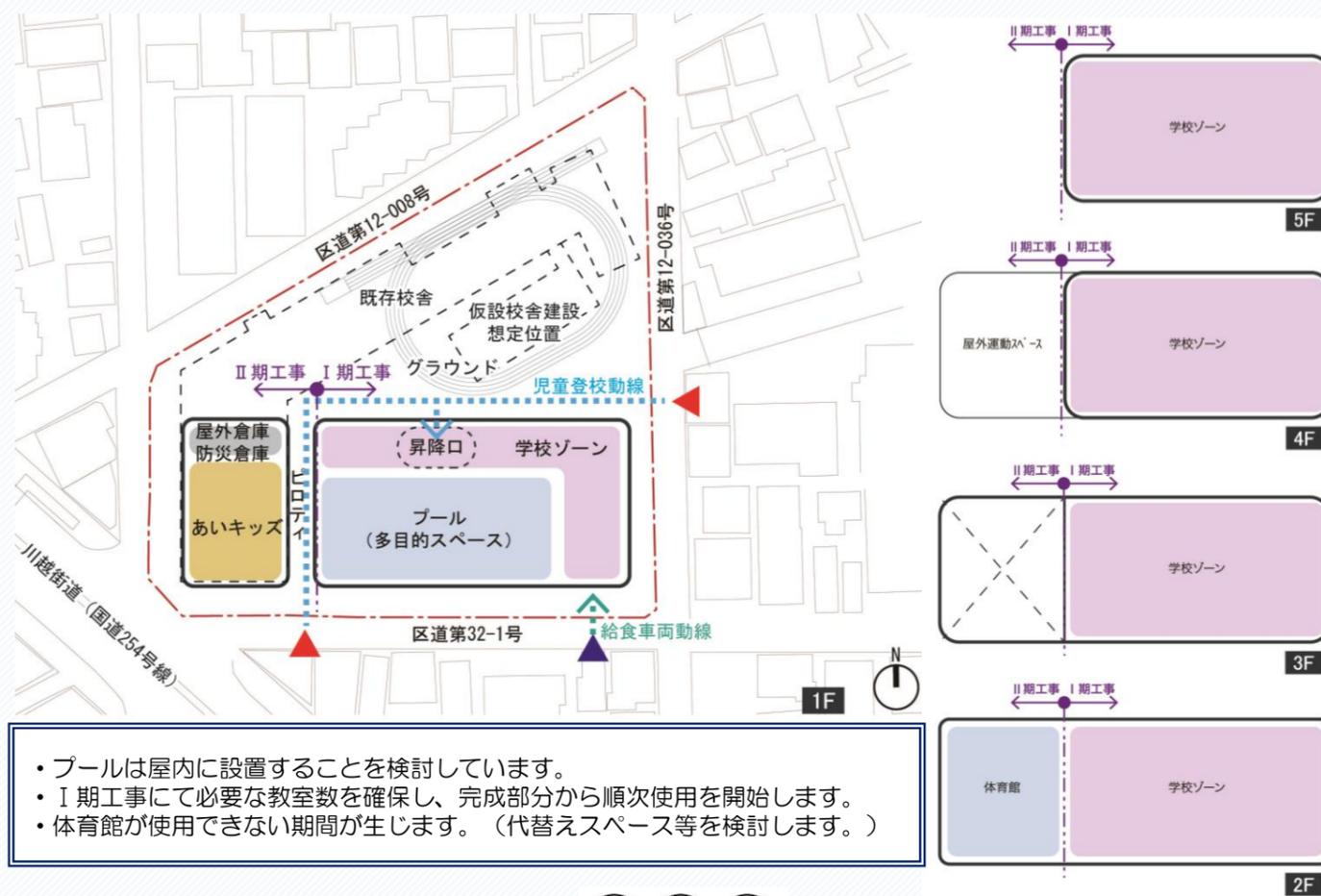
安全・安心

環境・緑化

地域・歴史

<新校舎の配置について>

新校舎は、児童数増に対応するため既存校舎より大きな校舎になります。日影規制等の法的条件を満たしつつ、校庭の広さを確保するため、現校舎と同じ位置に建築することができません。地域ワークショップでのアイデアを基に3つの案をつくり、検討会で検討したところ、以下の配置とすることになりました。具体的な部屋の位置等は令和7年度からの基本設計で検討していきます。



- ・プールは屋内に設置することを検討しています。
- ・I期工事にて必要な教室数を確保し、完成部分から順次使用を開始します。
- ・体育館が使用できない期間が生じます。（代替スペース等を検討します。）



「改築検討会」「ワークショップ」を開催しました。

第3回ワークショップについて

各グループでの話し合い後
全体発表で意見を共有しました！



これまでのワークショップの振り返り、学校における地域開放事例の紹介を行った後、2つのテーマについてのグループワークを行いました。

テーマ1 地域とともにある板六小とは？

[目的] 子どもたちと地域の大人がともに活動するイメージを考えよう

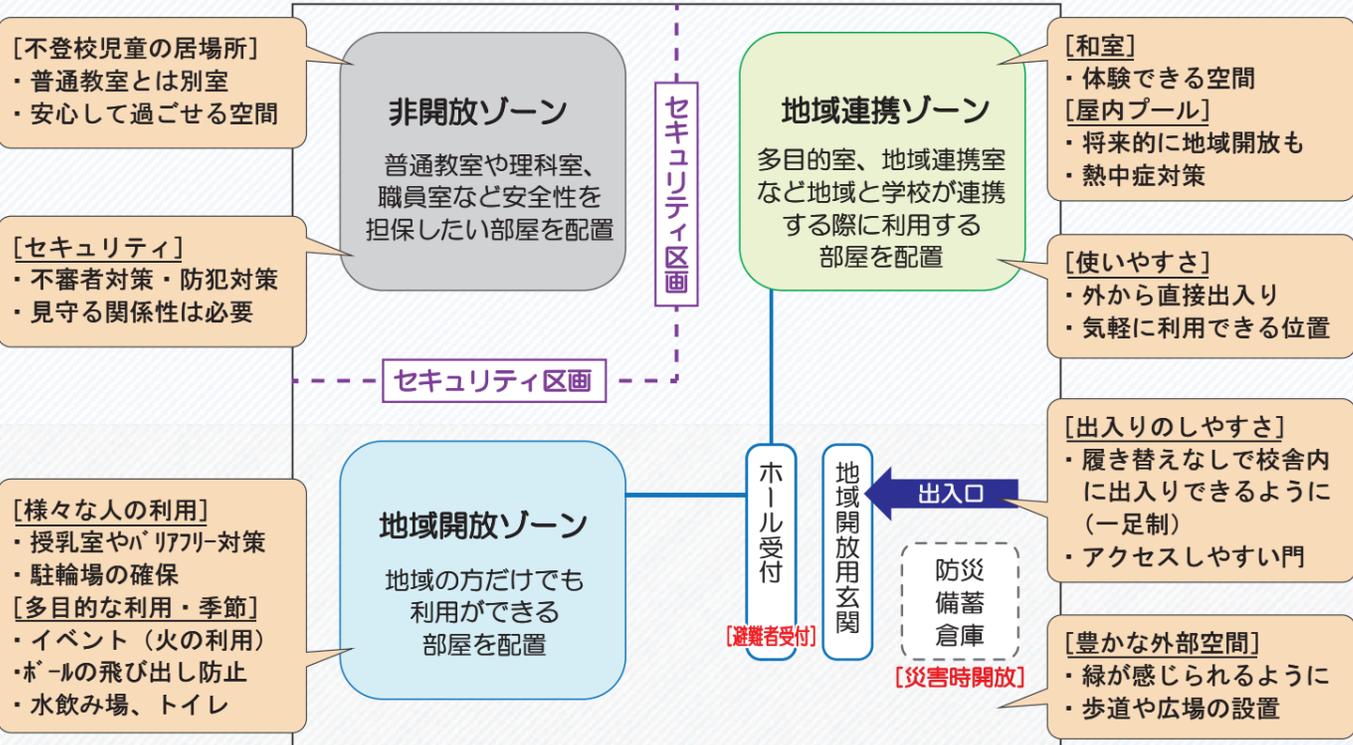
テーマ2 地域に開かれた部屋を考える

[目的] テーマ1を実現するために地域開放、地域連携する部屋のつながりを考えよう

[テーマ1について]

どこで	何をする	今後の検討事項
グラウンド・屋外	<ul style="list-style-type: none"> お祭り、盆踊り（未舗装の校庭で） 火を使うイベント（キャンプファイヤー、焼き芋、花火など） マンホールトイレ、かまどベンチ、炊き出し 	イベント・災害時の利用方法、校庭や外構の舗装の工夫
地域開放 ・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 防災備蓄倉庫は学校敷地内に入らなくても使える場所へ 会議室、町会行事、投票所など、多目的に利用できるスペース 学校エリアから地域開放エリアが見えるスペース 	セキュリティ区画の工夫 多目的利用できるスペース
体育館	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災訓練（大規模地震を想定した備え） 災害時の一次宿泊所としての利用 	災害時での利用のしやすさ
畳の部屋 ・縁側	<ul style="list-style-type: none"> 和室（たたみ）、襖など従来の生活場面を体験させたい かるたや華道教室、寝そべりながらリラックスできる環境 	しつらえ・素材感の工夫
その他	<ul style="list-style-type: none"> 大山の歴史資料館 ピオトープなど緑に触れ合える 	地域と学校の歴史の継承、自然とのふれあい

[テーマ2について]



第3・4回改築検討会について

理解を深めていただくため、2回に分けてゾーニング案の説明・意見聴取を行いました



第1回ワークショップで検討した建物配置を基に作成した平面ゾーニング案を提示し、委員の皆様からご意見をいただきながら、配置案の方針を決定しました。

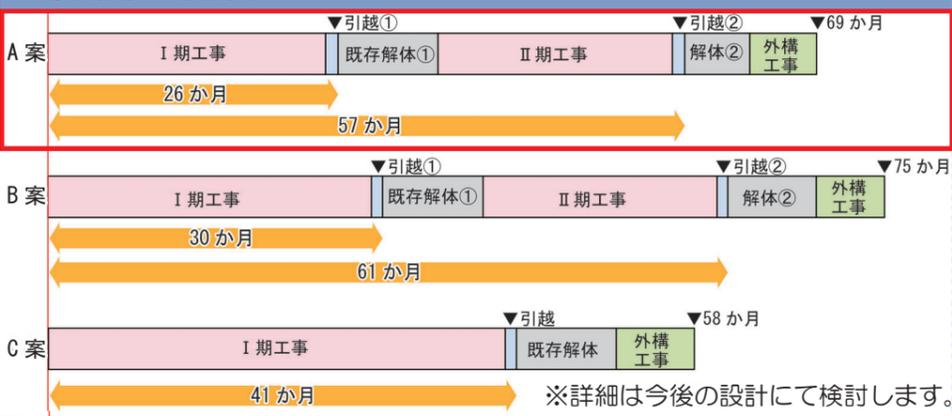
配置計画比較表	A案 敷地南側配置（段階整備） 決定案	B案 敷地東側配置（段階整備）	C案 敷地南側配置（段階整備なし）
校舎配置イメージ			
階数	地上5階程度	地下1階 地上6階程度	地下1階 地上7階程度
移動の負担	中	大	大
校庭の大きさ・広場	中+屋上広場を設置可能	中	大
学校ゾーンの引越	2年2か月	2年6か月 ※既存校舎を一部利用	3年5か月
全体工期	5年9か月	6年3か月	4年10か月
近隣の圧迫感	小	中	大
コスト	中	やや高め	高め

※詳細は今後の設計にて検討します。

各案の平面ゾーニング案の他、各項目の比較を提示し、ご意見をいただきました。

どの案にも良い部分・難しい部分があり、さまざまご意見をいただきましたが、最終的に改築検討会として、配置の方針はA案とすることに決定しました。

工事期間の比較表



※詳細は今後の設計にて検討します。

第5回改築検討会について

まとめた資料をみながらご意見をいただきました！



これまでの振り返りと、基本構想・基本計画をまとめた内容についての報告を行い、委員の皆様からご意見をいただきました。

[まとめについて]

- ・就学前児童の保護者面談があったが、校庭を使えない時期を気にされていたため、工事中に使える校庭の範囲や仮囲いの安全性等、細かな情報を伝えてほしい。
- ・今後の設計で決めていく内容について、駐車ゾーンが設けられていたが、校庭が狭くなってしまふ懸念があるため、駐車台数の検討をした方がよい。

その他、様々な意見をいただきました。